

## 安全データシート

### 1. 化学物質等及び会社情報

化学物質の名称	L-乳酸
輸 入 者	三洋ライフマテリアル株式会社
担 当 部 門	フードサイエンス事業部
所 在 地	東京都千代田区神田小川町 2-2 センタークレストビル 8F
郵 便 番 号	101-0052
電 話 番 号	03-3518-2192
F A X 番 号	03-3518-2152
推奨用途	醸造工業・有機合成原料，食品添加物，乳酸塩・医薬原料（NITE CHRIP）
使用上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は、専門家の判断を仰ぐこと。

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

#### 物理化学的危険性

皮膚腐食性・刺激性 : 区分 1

眼に対する重篤な  
損傷・眼刺激性 : 区分 1

#### ラベル要素

#### 絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H314 - 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷  
H318 - 重篤な眼の損傷

#### 注意書き

安全対策 : 粉塵やミストを吸引しない。  
適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面、保護マスクなどを着用する。  
使用後は保護具をよく洗う。

#### 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移す。異常があれば医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗浄する。異常があれば医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに大量の水で洗い流し、眼科医の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐ。大量の水を飲み、医師の処置を受ける。
- 保管 : 施錠して保管する。

## 88%乳酸

三洋ライフマテリアル株式会社

作成日 2020年10月01日

改定日 2026年01月16日

- 廃棄 : 内容物や容器は関連法令に基づき適正に処理する。
- 他の危険有害性 : 情報なし
3. 組成、成分情報
- 単一物質、  
混合物の区別 : 単一物質
- 化学名又は一般名 : L-乳酸
- 別名 : 2-ヒドロキシプロパン酸
- 成分及び含有量 : 乳酸 88%水溶液 (総乳酸として)
- CAS No : 79-33-4
- 化学特性
- (化学式又は構造式) :  $\text{CH}_3\text{CH}(\text{OH})\text{COOH}$
- 官報公示整理番号 : 化審法 (2)-1369  
安衛法 公表化学物質
4. 応急措置
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移す。異常があれば医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗浄する。異常があれば医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに大量の水で洗い流し、眼科医の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐ。大量の水を飲み、医師の処置を受ける。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋と密閉ゴーグル等の保護具を着用する。
5. 火災時の措置
- 適切な消火剤 : 水スプレー(水噴霧), 二酸化炭素(CO2), 泡, 粉末消火剤, 砂。
- 使ってはならない  
消火剤 : 情報なし。
- 特有の消化方法 : 情報なし。
- 消化を行う者の保護 : 消防活動をする時は保護具を着用する。
6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急措置 : 作業の際は適切な作業衣を着用し、漏えいした液の皮膚への付着や、蒸気を吸引しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。露出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 環境に対する注意事項 : 流失した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流失しないように注意する。

## 封じ込め及び

浄化の方法及び機材 : 乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

回収、中和 : 情報なし。

二次災害の防止策 : 環境規制に従って汚染された物体及び場所をよく洗浄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

技術的対策 : 火気注意。高温物、スパークを避け、強酸化剤との接触を避ける。  
局所排気装置を使用すること。

注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。  
使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。  
指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋  
その他汚染した保護具を持ち込んではいない。  
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

安全取扱注意事項 : 熱、火花、炎、ほかの発火源から離して保管すること(例: 種火、電気モーター、  
静電気など)。皮膚、眼、衣服との接触を避ける。  
個人用保護具を着用すること。

## 保管

適切な保管条件 : 密閉して冷暗所にて保管。

安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、フッ素樹脂

混触禁止物質 : 強酸化剤

## 8. 暴露防止及び保管措置

設備対策 : 取り扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。

管理濃度 : 日本産業衛生学会 (2009年度版) ACGIH (2009年度版) 設定されていない

## 保護具

呼吸用保護具 : 必要に応じて防塵マスクを着用。

手の保護具 : 耐酸性手袋

眼の保護具 : 安全ゴーグルの着用。

## 皮膚及び

身体の保護具 : 長袖作業衣

## 9. 物理的及び化学的性質

形状 : 液体

色 : 無色～淡黄色

臭い : 無臭

沸点又は初留点	
及び沸騰範囲	: データなし
融点/凝固点	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気密度	: 3.1
燃焼性(固体、ガス)	: データなし
爆発下限界及び	
爆発上限界/可燃限界	
上限	: データなし
下限	: データなし
引火点	: なし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
動粘性率	: データなし
pH	: 1以下
溶解性	: 水 自由に混合
密度/相対密度	: 1.2 g/ml
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	
化学的安定性	: 推奨保管条件下で安定。
反応性	: 特別な反応性は報告されていない。
危険有害反応可能性	: 通常の処理ではなし。
避けるべき条件	: 高温、直射日光、熱、火花、静電気、スパーク、アルカリ性物質
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素

## 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	: 区分外
経皮	: 区分外
吸入(ガス)	: 分類対象外
吸入(蒸気)	: 分類できない
吸入(粉塵、ミスト)	: 区分外
皮膚腐食性/刺激性	: 区分1
	本物質のウサギを用いた皮膚刺激性試験(OECD TG 404)において、重度の刺激性を示し、皮膚腐食性であったことから(SIAP(2011))、区分1に分類した。

眼に対する重篤な  
損傷/刺激性

: 区分1

本物質と特定されていない乳酸のウサギの眼刺激性試験で、腐食性、持続性  
癒痕、角膜表面層の消失、角膜と虹彩の癒着が認められ (HSDB (Access on  
September 2016))、また皮膚腐食性/刺激性が区分1に分類されていること  
から、区分1に分類した。

呼吸器感作性

: 分類できない。

皮膚感作性

: 分類できない

生殖細胞変異原性

: 分類できない

発がん性

: 分類できない

生殖毒性

: 分類できない

特定標的臓器毒性

(単回ばく露)

: 分類できない

(反復ばく露)

: 区分外

誤えん有害性

: 分類できない

## 12. 環境影響情報

生体毒性

水生環境有害性

(急性)

: 区分外

(慢性)

: 区分外

残留性/分解性

: 微生物などによる分解性良好として判断される物質。

生体蓄積性

: 情報なし

土壌中の移動性

: 情報なし

オゾン層への有害性

: 情報なし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

: 廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が  
廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

容器

: 容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に  
従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する  
こと。

## 14. 輸送上の注意

国連番号

: 非該当

国連品名

: 非該当

包装等級

: 非該当

国内規制 : 適用法令なし  
 輸送上の特定の安全  
 対策及び条件 : 容易に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、  
 損傷がないように積み込み荷崩れの防止を着実に行う。

## 15. 適用法令

消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類、水溶性液体  
 (法第2条第7項危険物別表第1・第4類)  
 毒物及び劇物取締法 : 非該当  
 労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条), (法第57条の2)  
 危険物船舶運送及び  
 貯蔵規則 : 腐食性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)  
 航空法 : 腐食性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)  
 海上汚染防止法 : 有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)  
 化学物質排出把握管理  
 促進法(PRTR法) : 非該当  
 輸出貿易管理令 : 非該当

## 16. その他

引用文献等 : 化学大辞典、15710の化学商品  
 厚生労働省 職場のあんぜんサイト L-乳酸  
<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds/79-33-4.html>  
 NITE 独立行政法人 製品評価技術基盤機構  
[https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip\\_search/systemTop](https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop)

その他 記載内容の問合せ先：三洋ライフマテリアル株式会社

この製品安全データシート(SDS)は JIS Z 7253:2019 に、GHS 分類は JIS Z 7252:2019 に準拠しております。  
 記載した情報は、弊社資料を含め技術文献に従ったものであり、いかなる保証をなすものではありません。  
 必要な安全対策や取扱いを決定する場合は、使用者がその責任においてこの情報の利用をお決めください。  
 なお、ここに記載された情報は、弊社の調査に基づき作成されたものであることをご承知おきください。